

# 12月の園だより

## ～笑顔あふれる育ちのひろば～

2011.12.6  
(社)見真会 明光保育園

師走(しわす)に入り今年も残るところわずかとなりました。  
日ごとに寒さが増して、吹き抜ける北風が冷たくなってきました。



そんな中でも、子どもたちは、屋外で遊ぶことが大好きで、寒さや北風に負けず、元気いっぱい屋上に上がったり、園外保育に出かけ、しっかりと身体を動かして、風邪などひかない体力を蓄えています。

一方で、今年も新型コロナの感染拡大で日常が取り戻せない1年になったばかりか、海外では新たな変異株の感染が進み、国内での感染拡大も心配されています。

また、西日本では、手のひらや足の裏、口の中などに小さな水ぶくれができて、微熱を伴うこともある手足口病が流行しています。園内では、ウイルス性胃腸炎に続き、この手足口病やヘンギーナなどの感染症が乳児クラスを中心に見られています。

さらに、冬の到来とともに空気が乾燥して、インフルエンザや風邪の感染も心配され、吐き気や嘔吐、下痢の症状が続く感染力の非常に強いノロやロタウイルス等の感染症の発生や園内での集団感染も大きな心配となっています。

園では、感染予防として、手洗いうがいの徹底や、こまめな換気、園内や遊具の消毒、空気清浄機による加湿や除菌、クラスを超えた子どもたちや職員の交差を避けるなどの取組をしていますが、ご家庭でも「**感染しない！させない！**」ため、感染の予防と早期の受診、発症時の登園自粛について、ご理解とご協力をお願いします。

今月は、子どもたち一人ひとりの成長を合唱や合奏、劇で表現する生活発表会を開きます。今年、幼児組は、お父さんやお母さんなどの前で披露できて見てもらえると、喜びと緊張の中、みんな練習に力がこもっています。乳児組は、コロナ禍での会場制約などで残念ですが、園内での生活発表会をビデオに収録して、提供することになりますが、お子さんの成長した姿を楽しみにしていただきたいと思います。

来る令和4(2022)年の干支(えと)は壬虎(みずえのトラ)年です。生命力にあふれて、華々しく生まれる年になるとも言われています。一日も早く新型コロナが終息し、誰もが、どこでも、自分の能力を発揮して、生き生きと活躍できるようになることを願います。

明光保育園は、新たな運営体制となって3年目を迎えます。子どもたちや保護者の方々、そして地域の多くの方々に信頼され、期待に応えることができるよう、これまでの活動の評価をし、「子どもを主体」とした保育の改善、発展に努めていきます。

電話 (082) 823-0366

12月園だより担当

アドレス info@kenshin-meikou.jp

保育士:木下, 森戸 栄養士:佐々木 編集:事務長 白木

## 生活発表会

(幼児組) (乳児組)  
日時: 12月11日(土) 日時: 12月14日(火)  
時間: 10:00~ 時間: 10:00~  
場所: 織田幹雄スクエア 場所: 保育園内  
対象: 黄・青・白組 対象: ひよこ・赤・桃組

※ 幼児組の生活発表会の詳しくは、12月8日(水)にプログラムとともにお知らせします。

子どもたちの日々の生活や活動、一人ひとりの成長した姿をご覧いただくため、保育の延長とした「**子ども主体の生活発表会**」を開催します。見栄えだけを求めず、子どもたちの主体性を大切に練習してきました。ステージの上で少しだけ特別で緊張感もマックスですが、日々の成長を思い浮かべながら、どうか温かく見守ってください。

### ～いいとこメダルについて～

11月4日に文化の日の文化勲章にならって、友だちの良い所をたくさん見つけて「いいとこメダル」を贈り合いました。

一人ひとりの「いいとこ」を伝え合う中で、恥ずかしそうにしながらも嬉しそうに受け止める姿や友だちの良い所を共感する姿が見られ、互いを認め合うとてもいい機会になりました。



### ～七五三参りにについて～

11月15日、桃組(2歳児)と青組(4歳児)で熊野神社に七五三のお参りに行きました。手作りの袋に千歳飴を入れてもらって、ご縁のお賽銭を入れて、大きくなったことを感謝して、健やかな成長と長寿をお祈りしました。

宮司さんにおはらいをしてもらって、お願いごとは神様に届いたと思います。



日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
休日保育	発表会 予行演習 (幼児組)		発表会 予行演習 (幼児組)			生活発表会 (幼児組)
12	13	14	15	16	17	18
休日保育	絵画表現の ひろば(白組)	生活発表会 ごっこ(ひよこ・ 赤・桃組)	はだかの 王様人形劇 (桃・幼児組)			
19	20	21	22	23	24	25
休日保育	身体測定 週間		避難訓練		クリスマス会 誕生日会	
26	27	28	29	30	31	1月3日(月) までです。
休日保育			年末・年始 休園			



## 大晦日について

大晦日（おおみそか）は、1年の最後の日、12月31日です。それまでに新しい1年を気持ち良く迎えるため、みんなで協力して大掃除をします。鏡餅（かがみもち）としめ飾りを飾ります。

大晦日には、細く長く生きられますようにとの願いを込めて「年越しそば」を食べて、「除夜（じょや）の鐘」を聞きながら、「年神様（としがみさま）」をお迎えます。初詣をして幸運と豊かな実りを願います。

## 茶道のひろばを開催しました

12月15日、白組で「茶道のひろば」を開きました。初めて見る茶碗や道具に興味を持ってお茶の作法を学びました。

緊張感の中、抹茶を「苦いけどおいしい」と飲んだり、和菓子を食べ、伝統文化の「お茶会」の雰囲気を感じました。



小畑さんのご支援で白組が秋の恵みを体験した活動が11月21日の中国新聞朝刊に掲載されました。12月の海田町幼児交通安全クラブ「しぐなる」に白組の写真が掲載されます！

## かせ（風邪）を引いてしまったら・・・

風邪の予防は、体を温め十分な睡眠をとり、消化のよい食事、水分補給でウイルスに打ち勝つ免疫力を高めることが肝心です。

もし、かぜを引いてしまったら、早めの休養と栄養補給を心がけましょう。良質で長い睡眠をとると免疫力が高まります。体を温めることも免疫力を高めるため、しっかりと保温し十分な睡眠をとるようにしましょう。発熱により脱水症状になりやすくなるので水分補給も忘れずに行いましょう！！

## クラスの紹介



### 【ひよこ組 0歳児 11人】

朝のおやつ後、「絵本を見るよ！」と言うと、みんな仲良く座って待っています。「だるまさんが」を読むと、話しの終わりには、指でピースを作って見せてくれます。

みんなで「どんぐりころころ」を歌いながら、歌に合わせて手をたたいたり、ぐるぐる回ったりして喜んでいきます。

遊具として、いろんなものを板に張った手作りおもちゃを用意しました。すぐに周りに集まってきて、パズルや時計、ファスナーやメジャーなど触ったり引っ張ったり、パズルを両手で動かしたり、大人気のおもちゃになっています。

屋上では、歩いたり、走ったりしてしっかり体を動かしています。友だちとやりとりしながら、小さなお家を出入りしたり、おもちゃで遊んでいます。

食事、遊び、睡眠のリズムもしっかり身に付いてきています。愛情豊かに子どもたちの訴えを受け入れながら、欲求を満たして信頼感を高め、一人ひとりの意欲を育てていきます。

屋外遊びをとおして風邪に負けない体づくりも進めます。

### 【黄組 3歳児 19人】

季節の歌や知っている歌をリクエストし、ふりを付けたり、友だちと手をつないで仲良く大きな声で歌っています。

生活発表会でお父さんお母さんに見てもらうことを思い浮かべながら合唱や合奏の練習もしています。劇遊びでは、登場人物の動きなどをみんなで一緒に考えながら劇を作り上げていきます。

この中で友だち同士で少しずつ自分の意見を伝えられるようになってきたり、周りの友だちを今まで以上に意識するようになってきました。クラスの中でも危ないことをしている友だちに「おもちゃは投げないよ。かわいそうだよ。」と、友だち同士で教え、学び、考え合うことが上手になってきました。

ワイシュナビさんの指導で英単語がどんどん増えています。どんぐりや葉っぱなどの秋の素材を使った制作で季節を感じることができました。楽しいクリスマス会や年末・年始の行事に向けて、季節感を体感しながら、日本の伝統にも触れる活動を取り入れていきます。また、ルールのある遊びを取り入れ、楽しく遊ぶ中で少しずつルールを覚え、集団遊びに親しみを持てるように支援していきます。

### 【赤組 1歳児 19人】

靴やズボンなど「自分で履きたい！」気持ちが強くなり、うまく履けないと泣くこともあったのに、自分一人で行えるようになって、笑顔を見せています。

ままごと遊びで「ハローズ行ってきます」「アイスクリームどうぞ」などと友だちとの言葉でのやりとりが増えてきました。保育士が仲立ちすることで、簡単な言葉での会話が続くようになってきています。

朝の会では、好きな歌を楽しく踊りながら歌っています。初めての「のり」を使った制作遊びやクレパスで点や線の絵を描いて、見せ合っては楽しんでいきます。

友だちとのふれ合いの中で自分の気持ちを言葉にして相手に伝えられるよう仲立ちをしていきます。

寒い日が続きますが、身体の発育を促すよう屋外で走る、跳ぶ、登る、押す。引っ張るなど全身を使った遊びを取入れたり、冬の自然にも興味を持てるよう、散歩にも出かけます。JRの電車レッド・ウィング、貨物列車もお気に入りです。

### 【青組 4歳児 19人】

遠足の岩滝山で拾ったどんぐりやまつぼっくりなど、秋の恵みでリース作りしました。素材を選んで置き方を考えながら制作を進める中で「なるほど！ そうだ！」「もっと！ さらに！」と一人ひとりが楽しみながら好奇心を持って取組み、イメージを膨らませていくことで、感性を育みながら、個性豊かな作品ができあがりました。

七五三のお参りには、千歳飴の袋ににじみ絵をして作りました。色が混ざる様子を見て「色が変わった」と驚き、不思議そうに見ていました。お参りでは、健康長寿をお願いしました。

生活発表会に向けては、みんなで劇の役、合奏の楽器などを自分のやりたいことを主張しながらも、話し合ったり、譲り合ったりしながら決めることができました。

練習では、好奇心や感性を発揮しながら、心一つにして伸び伸びと楽しそうに表現力に磨きをかけています。

新年の向けでは、自分の存在を主張したり表現しながらも、友だちと協調しながら、クラスの一員として保育園での生活を楽しむことができるよう、集団での遊びを取入れていきます。

### 【桃組 2歳児 18人】

まだまだジグソーパズルのブームが続いています。はじめは友だちと悩みながら16ピースに苦勞していたのが、今では、30から60ピースのパズルができるようになりました。やり遂げることで自信が付いて、意欲が増えてきています。「やりたい」「できた」を育てるために、ピースの数を増やしたり、複雑なものを加えていきます。

友だち同士の関わりが増えて、けんかも増える一方で、お互いを思いやり仲良く遊ぶこともできています。

また、音楽への興味が増えてきていて、手に手作り楽器を付けてカチカチと好きなリズムを鳴らしながら、大きな声で友だちと声を合わせて歌っています。

「ガラガラドン」の劇遊びにも挑戦して、12月14日の「発表会ごっこ」でみんなの前で披露します。

緊張感の中でみんなで、やり遂げた達成感が感じられるように支援をしていきます。後日、ビデオや写真でお知らせします。

### 【白組 5歳児 18人】

小畑農園では、秋の実りに触れながら、ゆず、デコボン、みかんなど、柑橘類の大きさや形、においの違いを見つけたり、季節の変化に興味を持ち「何で葉っぱが緑のままの木があるの？」など、自然の変化や違いに気づいたり、焼き芋のおいしさに感激したり、多くの発見がありました。分からないことは自分たちで図鑑を調べて、自ら疑問を解決していこうとする意欲が育まれています。

生活発表会に向けては、初めは自信がなくても、友だちとセリフを教え合ったり、息を合わせて演じたりする中で自信が付き「～したらいいんじゃない？」、もっと良くするにはと、より高い目標を目指すようになってきました。

園生活最後の生活発表会の場をとおして、一人ひとりが自信を持ち、育んできた白組の「絆」の力を結集して、1つの目標に向かってみんなで成し遂げる達成感や仲間の大切さを感じられるよう取組んでいきます。

また、就学に向け、文字や数に関心を持ち、読んだり書いたり、計算する経験を保育や遊びに取り入れていきます。